

## 「織田信長が愛した花」

革命児でやや残虐なイメージがある織田信長ですが、彼がこよなく愛した花があったそうです。どんな花だと思いますか。実はトウモロコシの花だったそうです。トウモロコシの花とは一体どんな花なのでしょう。トウモロコシを栽培したことがあるみなさんにとってはある意味常識かもしれませんが、栽培経験のない普通の人には「トウモロコシにも花が咲くの？」といったレベルではないでしょうか。

花と言えば、見た目にもきれいなものだというイメージがありますが、何のために花が咲くのかを考えれば、きれいである必要はない場合も当然あるでしょう。しかし、花が咲かなければ実はありません。

4月の始業式に私が皆さんに与えたミッションを覚えているでしょうか。「主体的に行動する」ということでした。

1学期を振り返ってみますと、日常生活、日々の授業や実習、農業クラブの活動、部活動等、すべての面でみなさんは主体的によく頑張ったと思います。特に家畜審査競技会県大会での2年連続全部門での優勝、意見発表会県大会「ヒューマンサービス部門」優勝、プロジェクト発表会県大会2部門優勝、測量士補12名の合格、ウェートリフティング部の北村さんの全国大会での活躍など、見た目にも美しい花を咲かせ素晴らしい成果を出してくれました。

しかし、トウモロコシの花のように、花とは気づかれないけれども、ひっそりと花を咲かせ、美味しい実を付けたものもあったと思います。たとえば、ブドウの収穫体験のとき場所がわからなくて困っておられたお年寄りの方をハウスまで親切に案内してくれた人、風で飛んだ紙コップをさりげなく拾ってくれた人、相手チームの負傷者にいち早くコールドスプレーを持って駆け寄った人などなど・・・織田信長はそういったさりげない美しさをトウモロコシの花に見ていたかもしれません。

さて、明日からは夏休みです。主体的に行動するまたとない機会です。特にこの夏は、全国インターハイが中国地方で開催され、ここ出雲市では柔道競技大会が開催予定です。本校でも多くのみなさんがボランティアとして協力してくれることになっています。高校生日本一を決する場にふさわしいおもてなしができるようみなさんの主体的な行動を期待しています。

昨年度は、校長としてみなさんに夏休みの宿題を出しましたが、本年度はあえて出さないことにしました。それぞれが、今なすべきことを考え、自分で判断し主体的に行動してみてください。

実際に行動した人は、自分はこんなことに主体的に取り組んだということをワンプーパーにまとめ、夏休み明けに私に提出してください。ひとりでも多くの方が提出してくれるのを楽しみにしています。有意義な夏休みになることを期待しています。